



「防災・減災、災害に強い社会の実現には、女性が防災の意思決定過程や現場に主体的に参画し、女性と男性が災害から受ける影響の違いなどに十分に配慮された災害対応が行われることが必要」とされています（「女性の視点からの防災・減災の推進について 大臣メッセージ」令和3年6月11日 内閣府より）。

京都女子大学は、この度、男女共同参画から防災を考えるきっかけとして、防災シリーズ連続講座（全3回）を企画しました。

講師

公益財団法人京都市男女共同参画推進協会
（京都市男女共同参画センター ウィングス京都）
久保 智里 氏

会場

京都女子大学 R研究所棟 3階
（栄養クリニック）

第1回

7/22[±]

10:00～11:30

ジェンダーの視点で防災を考える

今、防災に男女共同参画の視点が必要とされているのはなぜでしょうか。日常にある男女共同参画の課題と災害時に女性が直面する不安や困難について学びます。

第2回

8/5[±]

10:00～11:30

ワークショップ

『きょうとみんなの防災カード※』

「安心・安全な避難所」「男女共同参画な備え・運営」「衛生・健康を守る」「多様な視点で備える」の4つのテーマについてグループで話し合い、災害時に発生するさまざまな困りごとへの対応や日常の備えを具体的に考えます。男女共同参画&多様な視点で災害への備えをアップデートしましょう。

※『きょうとみんなの防災カード』は、一人ひとりの暮らしに即した災害への備えや避難所の運営に欠かせない、男女共同参画の視点を取り入れた「防災カード」です。



第3回

8/26[±]

10:00～11:30

お申込方法

- ・京都女子大学ホームページから専用の申込フォームよりお申し込みください。
- ・先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。
- ・申込フォームでご入力いただいたメールアドレスに受付完了メールをお送りします。

全3回

受講料
無料

定員
30名
（先着順）



- JR・近鉄「京都」駅より
 - ・烏丸中央改札口前バスターミナル
 - 市バス206系統または208系統で約10分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約5分。
 - ・京都駅八条口
 - プリンセスラインバスで約10分、「京都女子大学前」で下車。
- 阪急「京都河原町」駅から
 - ・1番出口から、徒歩約5分で京阪「祇園四条」駅へ、京阪「七条」駅で下車し、東へ徒歩約20分。
 - ・6番出口から、市バス207系統で約15分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約5分。
 - ・2番出口から、河原町通を南へ約80m、プリンセスラインバスで約15分、「京都女子大学前」で下車。
- 京阪「七条」駅より東へ徒歩約20分。

お問い合わせ先

京都女子大学 学術研究支援部
連携推進課

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35
TEL : 075-531-7080

Mail : renkei@kyoto-wu.ac.jp

本講座は、教育目的のために録音・録画し、公開することがあります。

